



七本松



会長抱負

会長 L 平井與四次

和の心で感謝の奉仕

今年度は計らずも歴史と伝統ある木之本ライオンズクラブ会長という大役を浅学非才の身も顧みずお引き受け致し今更ながらその責任の重大さを痛感しているところであります。今後は自分なりに一生懸命努力し、木之本ライオンズクラブの名を汚す事なく全力投球して参りたいと思っておりますので何卒メンバー各位のご支援ご指導ご協力を切にお願い申し上げます。

会長を拝命いたしてより二ヶ月程過ぎておりますが、七本松発行の都合もありお許し頂き、所信の一端を申し上げます。今年度私のスローガンといたしまして「和の心で感謝の奉仕」とさせて頂きました。会員各位がクラブ運営に又奉仕活動等にそういった気持ちを頂くと、喜んでは働かせて頂くという事により会員の心が一つになり、ひいては今の厳しい経済情勢の中、会員数の維持につなげたいと思っております。又クラブ運営に付きましても挨拶にも申し上げました様に出来るだけ経費の節約に取り組みたく思っております。

今迄行われて来た事に何一つ無駄は無いわけでありませんが、この厳しい時代に合せて出来る事から会員の皆様とも相談し乍ら進めたいとも思う所でもあります。先日京都でのガバナー帰朝報告会に出席させて頂きました。地区ガバナー大島氏の挨拶の中で、今から三十四年前は全国にライオンズクラブがたくさん出来たその時代は日本は不況という風は感じなかったが、今は一変して不況の真っ直中、三三五地区の会長幹事さんも会員減にそれぞれ頭を悩まされていると思われが、：といった事を話されておられ、ガバナー方針として今後は各クラブに対し「財政の改革運営の改革活動の見直し」等を検討して頂きたいとの事でありました。当クラブと致しましては、今後はそう云った事を念頭におき乍ら進めて行きたいと思っておりますので皆様のご協力をお願い致し、たく思っております。



メンバー全員投稿 「CN40周年」を次年度に迎えるにあたり 今私が思うこと

安達 勲
地域がいよいよと元気になるよ
うな活動。四十年前の活況を取
り戻したい。そして環境にやさ
しい活動をしたい。

浅井悦郎
「思いやり」

藤田市治
ライオンズクラブの本来の姿を
今一度思い返し自らの知性を磨き、
社会に貢献する努力を忘れるこ
となく頑張ってください。

藤田暢彦
何の術もなく、「木之本LC協会
員です！」と言えるような、地
域に溶け込み、信頼されるウイ
サープ精神のLCであり続けたい。

藤田毎馬
私が入会を許されたのは丁度
CN二〇周年の二ヶ月前でした。
人間社会では成人式を迎える年
です。まだまだ半人前です。皆
さんの御指導を願います。

橋本圭祐
「継続は力なり」もっと広くオー
プンに人材を求めては、行政の
合併が進んでいます。ライオン
ズも合併を考える時かも。

速水五郎
L・メンバーが入会させてもら
った時より、段々少なくなり寂
しい思いです。全会員が一丸と
なって真剣に勧誘していただき
たい。

平井英之
”温故知新”

平井 清
私も米寿これから元気で御一
緒させて頂きたいと思っております。
例会は余り型にはまらず皆が気
楽に話す機会があればよいな！。

平井與四次
木之本ライオンズクラブ会長を
拝命して思われる事は先代の方々
が四十年前にこの会を結成され
た事に感謝致します。

石田 宏
私の高校卒業の年に創立され、
改めて歴史の長さを感じます。
いまだ現役でご活躍されている
当時のメンバーを尊敬いたします。

北川雅弘
CN四〇年の重み、現役チャー
ターメンバーの努力と健康、現
在のライオンメンバーの無理の
ないクラブ活動と会員の健康。

小高寛三
なぜクラブは在るのか。
先日のライオン誌にも掲載のと
おり、クラブの目的について今
一度見つめ直し、真のライオン
ズとはと自問してみたい。

小久保義男
会員活動の根源は通常例会参加
だと思つ。寄る年波で不都合も
多い現今であるが、万障を繰り
合せ出席する様に努力したい。

幸田仁志
子ども達も親離れしてきて、い
よいよまた人生の新たな段階に
入り、彼らにつき込んだエネル
ギーを何に使かおうやら。

前田敏一
体調を崩した今、若き日の浄信
寺別棟でのクーラーの無い事務所、
理事会、そして伊香郡民会館で
の整然とした例会を思い出す。